



池田キャンパス中庭で、大学案内パンフレット用の集合写真「崇城大学は元気です」ポーズ(写真中央、黒のスーツ姿が中山峰男学長)

就職率99.4%。全国平均を上回る 求められる人材を育んだ人間教育とは

崇城大学

熊本震災での学生による自発的なボランティア参加、ビジネスプランコンテストでの優れた実績、若者らしい斬新なアイデアを駆使した地域活性化への取組、国内屈指の優れた環境と教授陣によるエアラインパイロット養成など、地域やこれからの時代に求められる人間教育に力を注ぐ崇城大学。地域社会に新たな可能性をもたらす、彼ら若者たちの活躍の舞台が、今大きく広がろうとしている。



笑顔を見せる17人の「SILC」(SOJO International Learning Center) スタッフ。ここでは英語ネイティブ講師による独自の英語学習を実施。楽しみながらコミュニケーション力向上を目指す

全国平均上回る、 就職率99.4%を達成

充実した就職サポート体制を背景に、昨年度就職率99.4%の実績を残した崇城大学は、全国平均97.3%、九州地区の大学平均96.3%をも上回る高い就職率を誇る。学生一人に対して、学科毎にキャリアアドバイザー、就職活動を支援するキャリアカウンセラー、企業開拓員などの専任スタッフと、適切な進路指導を行う担任教員のフォロー体制が、高い就職率を実現しているといえる。熊本震災では、学生自ら災害ボランティアセンターや、各避難所で率先してボランティア活動に参加。また帰省先でも募金や仕分け活動を行うなど、学生が見せるそうした人間性に溢れる姿が、多くの企業から求められる理由かもしれない。

西日本最大規模の ビジネスプランコンテスト開催

起業家教育に力を入れる同大学では、一昨年から日本を代表する投資家や起業家を審査員に迎え、大学主催のコンテストとしては西日本最大規模と内容を誇る「崇城大学ビジネスプランコンテスト」を開催。一方で、ベンチャー型起業家育成を目指す大学公認の部活動「起業部(SOJO Ventures)」の学生らが、経済産業省やNEDO(新エネルギー・産業技術総合開発機構)などが開催するビジネスプランコンテストで優秀な成績を収め、米国シリコンバレーで、アントレプレナーシップを学ぶ研修メンバーに選抜されるなど高い評価を得ている。今年1月に開催された第2回崇城大学ビジネスプランコンテ



情報学部棟一階に開設したSCB放送局の収録風景。地元ならびに全国で展開中のSCB活動を、ネットやラジオなどのメディアを通じて情報発信している

ストでは、NEDOと熊本県が主催に加わり「熊本県産の果物」と「球磨焼酎」を使用したフルーツデザート酒「ごりくま」のビジネスプランをプレゼンしたチーム「UNIT」が優勝。(株)サイバーエージェント・クラウドファンディング「Makuake」で資金調達とプロモーションを実施し、目標金額を大きく上回る資金を調達し、商品化に成功した。

拡大続ける地域活性化の手法

崇城大学情報学部の星合隆成教授が、地域活性化のプラットフォームとして考案した「地域コミュニティブランド」(以下・SCB)の取り組みが、ラジオ局・テレビ局、新聞社・雑誌社などのメディアや企業、市民などと連携し着々と進行している。同大学情報学部内に開設した「SCB放送局」と熊本市中央区新市街のアーケード街に開設した「SCB放送局新市街スタジオ(conceptlab.jp)」を拠点に、全国で展開中のSCB活動や理論の普及を推進している。また同大学の学生らが中心となり、地元プロバスケットチームを支援する番組制作、農業、ICT、観光や特産物を使った町おこしプロジェクトなど、SCBの手法に基づいた地域活性化プロジェクトを展開。地域活性化や産業振興の具体的な手法として、今後も各方面からの注目を集めそうだ。

機体に「がまだせ熊本!」 のロゴをペイント

工学部宇宙航空システム工学科航空操縦学専攻のフライト訓練機(双発機)が、6月に1機新たに加わり、セスナ(単発機)9機、パロン(双発機)3機となった。機体はピーチクラ



尾翼に「がまだせ熊本!」のロゴをペイントした「ピーチクラフト パロンG58」双発機

フトパロンG58。最大搭乗人員6人の双発機で、今回熊本地震での地元復興の願いを込め、機体には「がまだせ熊本!」のロゴをペイントしている。国内の大学で唯一、空港滑走路と大学施設が隣接しているなど、飛行訓練の教育施設としてはこの上ない条件を備えている。今回パイロットを目指す若者138名が志願し、21名が入学。国内屈指の充実した教育環境は、各航空会社からも高い評価を得ており、毎年大手航空会社への就職を果たしている。



profile

中山 峰男 学長

なかやま・みねお/1947年9月22日生まれ68歳。清々賀高校一熊本大学工学部卒。趣味はゴルフ。71年積水化学工業入社。80年4月に(学)君が淵学園に入り、89年法人課長、93年熊本工業大学附属情報技術専門学校校長(現崇城大学専門学校)、97年法人局長、03年(学)君が淵学園理事に就任。03年12月1日(学)君が淵学園理事長、崇城大学学長、(学)文徳学園理事長就任

DATA

所在地	〒860-0082 熊本市西区池田4丁目22-1
T E L	096-326-3111
設立	昭和24年4月電気・電波学校創立、昭和42年熊本工業大学設立、平成12年熊本工業大学から「崇城大学」に名称変更
学部構成	工学部5学科、芸術学部2学科、情報学部1学科、生物生命学部2学科、薬学部1学科、大学院工学研究科博士後期課程6専攻、修士課程7専攻、大学院芸術研究科博士後期課程1専攻、修士課程2専攻、大学院薬学研究科博士課程1専攻
学生数	約3670名
関連機関	DDS(Drug Delivery System)研究所、エネルギーエレクトロニクス研究所、応用微生物研究所、衝撃先端技術研究センター、空港キャンパス、崇城大学専門学校、崇城大学ギャラリー